

井上哲次郎の『訂増英華字典』に於ける 訳語の修訂についての考察(Ⅱ)

——字順の変更による訳語の修訂——

金 敬 雄

一、はじめに

井上哲次郎の『訂増英華字典』⁽¹⁾では底本であるロブシャイドの『英華字典』⁽²⁾の訳語について、おおまかに分けて次の四つの面で改訂を施している。

- ・訳語の削減：訳語の一部または全部が本来対応していた英語のところから外されたもの。これに関してはすでに拙稿⁽³⁾で考察してみた。
- ・訳語の修訂：本来の訳語についての改訂。その内、符号に関わる訳語の修訂に関してはすでに拙稿⁽⁴⁾で考察してみた。
- ・訳語の新設：底本では訳語がなかった見出し語及び子見出しの英語に訂増版で初めて訳語を付けたもの。
- ・訳語の増補：底本の訳語の上に新たな訳語を補充したもの。

本稿では井上哲次郎の『訂増英華字典』における訳語の修訂の全容を解明する一環として、字順の変更による訳語の修訂について考察してみたい。

ほとんどの項目に修訂されている訳語以外に他の訳語が付いているが、その場合、修訂されている訳語またはその部分にはアンダーラインを付して示す。また、項目によっては、関連語彙の出处を見出し語で示すが、それらは訂増版に拠っている。

なお、本稿では便宜上次のような用語を使用するので、ここにまとめて提示しておきたい。

- 見出・共通 = 底本と訂増版の見出し語が同じであるもの。
 品 詞 = 見出し語の品詞は訂増版に拠っている。
 英語・共通 = 底本と訂増版の子見出しとしての英語が同じであるもの。
 羅布・見出 = 底本の見出し語（井上哲次郎の訂増版でロブシャイドの名前を漢字で「羅布存徳」としているところから、「羅布」を用いる。以下同様）
 羅布・英語 = 底本の子見出しの英語
 羅布・訳語 = 底本の訳語
 井上・見出 = 訂増版の見出し語
 井上・英語 = 訂増版の子見出しの英語
 井上・訳語 = 訂増版の訳語

二、字順の変更

井上哲次郎の『訂増英華字典』で、底本であるロブシャイドの『英華字典』の訳語の対して、図1の「壮健」と「健壮」のように二字語彙の訳語の字順を変更したり、また図2の「檸檬糖水」と「檬檸糖水」のように訳語の構成部分の字順を変更したりしている。この部分ではこのようなものを考察してみるが、対応している英語の特徴から、以下のように「見出し語の部分」と「子見出しの部分」に分類することにした。

図1	(底本)	(訂増版)
Able-bodied, 壯健 chong' kin'. Chwáng kien; an able-bodied person, 壯士 chong' es'. Chwáng es, 健卒 kin' tsut. Kien tsuh, 強健, k'ung kin'. K'iang kien.		Able-bodied, a. 健壯, 強健; an able-bodied person, 壯士, 健卒.

図2 (底本) (訂増版)

Lemonade 檸檬糖水 ning mung , 'ong 'shui Lemonade, n. 檸檬糖水, 荷蘭水.
Ning mung 'ing shui.

I. 見出し語の部分

1. 見出・共通 Able-bodied
品 詞 a.
羅布・訳語 壯健
井上・訳語 健壯, 強健。

この項は底本の訳語「壯健」を訂増版で「健壯」に修訂したものである(上の図1を参照されたい)。「壯健」と「健壯」は同義語であり、訂増版の修訂による意味上の変化は生じていない。しかし、訂増版で「壯健」を「健壯」に修訂している例はこの一項しか確認できない。逆に、「Hardy, n.」の項では「壯健」が新たに増補する訳語として使用されている。また、以下の項では底本の訳語「壯健」を訂増版でそのまま継承している。

Bloomy, a. Vigor, Vigour, n.
Healthy, a. Vigorous, Vigourous, a.
Make, n. Vigorousness, Vigourousness, n. (この項では
Nerve, n. 訳語「壯健者」が訂増版で継承されている。)
Nervous, a.

2. 見出・共通 Lemonade
品 詞 n.
羅布・訳語 檸檬糖水
井上・訳語 檸檬糖水, 荷蘭水。

ここでは「檸檬」の部分「檸檬」に修訂されている(上の図2を参照されたい)。『漢語外来詞詞典』(上海辞書出版社)によれば、「檸檬」は英語の「Lemon」から来た訳語である。だとすれば、「檸檬」の字順では発音が

「Lemon」と対応しなくなり、明らかに妥当性が欠けている。したがって、この項は修訂ミスと見るべきであろう。ちなみに、以下の項の訳語に含まれている「檸檬」またはその部分が訂増版でそのまま継承されている。

Acid, n.	Citric acid, n.	Lemon, n.
Citrate, n.	Citrine, a.	Lime, n.
Citrene, n.	Citron-tree, n.	
Citric, a.	Citron water, n.	

II. 子見出しの部分

a. 英語が共通するもの

次の1番のように見出し語に改訂が加えられているものもあるが、この部分では子見出しの英語に対応する訳語について考察するので、見出し語の改訂に関しては表記に留めることにし、その考察は別途行うことにした。

1. 羅布・見出 Aromatic
井上・見出 Aromatic, Aromatical
品 詞 a.
英語・共通 exceedingly aromatic.
羅布・訳語 秘醇, 齋齋。
井上・訳語 醇秘, 齋齋。

「秘醇」と「醇秘」は同義語であり、訂増版の修訂による意味上の変化は生じていない。

2. 見出・共通 Attorney
品 詞 n.
英語・共通 one who is legally qualified to act for another in courts of law.
羅布・訳語 代辨訟事者, 状師。
井上・訳語 辦代訟事者, 状師。

井上哲次郎の『訂増英華字典』に於ける訳語の修訂についての考察(Ⅱ) (金 敬雄)

この項では「代辦」の部分が「辦代」に変更されている。しかし、同じ見出し内に、「代辦者」、「代辦事概」があるが、これらは訂増版でそのまま継承している。また、「Deputy, n.」の項の「代辦者」と「Proxy, n.」の項の「代辦」もそのまま継承されている。さらに、「Agency, n.」の項では、「代辦」が増補する訳語として使用されている。これらを総合して見れば、「辦代」がむしろ異例であり、「代辦」のミスと見るべきであろう。

3. 羅布・見出 Baccased
井上・見出 Baccated
品 詞 a.
英語・共通 set or adorned with pearls.
羅布・訳語 鑲過珍珠, 有珍珠鑲過。
羅布・訳語 鑲過珠珍, 有珍珠鑲過。

この項では「珍珠」の部分が「珠珍」に変更されている。しかし、すぐ後にある訳語「有珍珠鑲過」は修訂されず、訂増版でそのまま継承している。また、「A」の項の「一顆珍珠」もそのまま継承されている。さらに、「Maize, n.」の項では、「珍珠米」が増補する訳語として使用されているし、新たに増設された「Margarite, n.」の項では訳語が「珍珠」となっている。

「珍珠」と「珠珍」は広く貴重な宝石類を指す場合もあるが、「珍珠」はさらに「真珠」という意味でも使用される。この項では対応する英語が「pearls」だから、「珠珍」より「珍珠」のほうが適切である。したがって、この項は訂増版の修訂ミスと見るべきであろう。

4. 見出・共通 Bind
品 詞 v.i.
英語・共通 to contract.
羅布・訳語 結約, 打合同。
井上・訳語 約結, 打合同。

この項では訳語「結約」が「約結」に修訂されている。「結約」と「約結」

は同義語であり、訂増版の修訂による意味上の変化は生じていない。しかし、「Ally, v.t.」、「Bind, v.t.」、「League, v.i.」などの項にある訳語「結約」が訂増版でそのまま継承されている。

5. 見出・共通 Bind
 品 詞 v.t.
 英語・共通 a wind-bound ship.
 羅布・訳語 不能動身之船，爲風所阻之船，爲颶風唔開得身嘅船。
 井上・訳語 不能動身之船，爲所風阻之船，爲颶風唔開得身嘅船。

この項では、「所」が「風」の前に変更され、意味不明な言葉になっている。「爲…所…」は受け身表現の文型であり、動作の主体となるものが必ず「爲」と「所」の間に配置されることになっている。したがって、この項は、明らかに訂増版の修訂ミスである。

6. 見出・共通 Charm
 品 詞 n.
 英語・共通 a charm that protects the body from harm.
 羅布・訳語 護身符，佩經，殺戩，剛卯，大堅。
 井上・訳語 護身符，佩經，戩殺，剛卯，大堅。

ここでは「戩殺」が「殺戩」に変更されている。『大漢和辭典』の「戩」の項によれば、「戩殺は、邪氣を蔽う具。うづち。剛卯。」となっている。また、『漢語大字典』の「戩」の項でも「戩殺」は挙げているものの、「殺戩」は確認できない。『大漢和辭典』、『漢語大詞典』、『漢語大字典』のいずれにおいても「殺戩」は確認できない。したがって、この項は訂増版の修訂ミスと見るべきであろう。

7. 見出・共通 Come
 品 詞 v.i.
 英語・共通 to come to the throne.
 羅布・訳語 即位，位登，登極。

井上哲次郎の『訂増英華字典』に於ける訳語の修訂についての考察(Ⅱ) (金 敬雄)

井上・訳語 即位, 登位, 登極。

この項では「位登」を「登位」に修訂している。王位に就くことを「登位」とは言うが、「位登」という表現は使用されない。また、底本ではこれに対する発音表記が「tang wai. Tang wei」となっており、「位登」は底本のミスと見ていいであろう。即ち、この項は底本のミスを修正したものである。

8. 見出・共通 Departure

品 詞 n.

英語・共通 a departure from duty.

羅布・訳語 唔守本分, 離本分。

井上・訳語 守唔本分, 離本分。

ここでは否定を表す言葉「唔」とそれを受ける動詞「守」の配置が逆転されており、明らかに訂増版の修訂ミスである。

9. 見出・共通 Departure

品 詞 n.

英語・共通 his departure is fixed on to-morrow.

羅布・訳語 明日要起程, 明日要動身。

井上・訳語 明日要起程, 日明要動身。

ここでは「明日」の部分を変更している。しかし、「日明」は「夜明け」という意味であり、英語の「to-morrow」との対応が成していない。これは訂増版の修訂ミスである。

10. 見出・共通 Diligent

品 詞 a.

英語・共通 active, assiduous.

羅布・訳語 勤力, 勤工, 勉力, 懃懃, 殷勤, 勤勞, 勤慎, 懇心, 惓惓, 踏踏, 便便, 用心。

井上・訳語 勤力, 勤工, 勉力, 懃懃, 殷勤, 勤勞, 勤慎, 懇心, 惓惓, 踏踏, 便便, 用心。

この項では「懃愍」を「愍懃」に修訂している。『漢語大詞典』、『大漢和辭典』、『漢語大詞典』のいずれにおいても「懃愍」が確認できない。また底本ではこれは対する発音表記は「yan k'an. Yin k'in」となっている。さらに、「Diligence, n.」の項では、底本でも訳語に「愍懃」が使用されている。したがって、「懃愍」は底本のミスと見ていいであろう。即ち、この項は底本のミスを修正したものである。

11. 詞条・相同 Fate

品 詞 n.

英語・相同 life and death are decreed by fate, riches and honors depend on heaven.

羅布・漢訳 生死有命，富貴在天。

井上・漢訳 死生有命富貴在天。

「生死」と「死生」は同義語なので、訂増版の修訂による意味上の変化は生じていない。しかし、同じ見出し内に「生死」が含まれている訳語が外に二つあるが、それらはそのまま継承されている。また「Depend, v.i.」と「Life, n.」の項でも訳語の「生死」の部分がそのまま継承されている。

12. 見出・共通 Fine

品 詞 a.

英語・共通 subtle, artful.

羅布・訳語 巧妙

井上・訳語 妙巧

「巧妙」と「妙巧」は同義語であり、訂増版の修訂による意味上の変化は生じていない。しかし、「Artful, a.」、「Artfully, adv.」、「Ingeniously, adv.」などの項の訳語「巧妙」は訂増版でそのまま継承している。また、「Ingenious, a.」の項では「巧妙」を増補する訳語として使用している。

13. 見出・共通 Fort

品 詞 n.

井上哲次郎の『訂増英華字典』に於ける訳語の修訂についての考察(Ⅱ) (金 敬雄)

英語・共通 a place surrounded with means of defence.

羅布・訳語 堡障, 城, 塙。

井上・訳語 障堡, 城, 塙。

「堡障」と「障堡」は同義語であり、訂増版の修訂による意味上の変化は生じていない。しかし、以下の項では底本の訳語「堡障」を訂増版でそのまま継承している。

Bulwark, n.

Redoubt, n.

Military, a.

Retrenchment, n.

Rampart, Rampier, n.

14. 羅布・見出 Generating

井上・見出 Generation

品 詞 n.

英語・共通 successive generations.

羅布・訳語 歴世, 歴代。

井上・訳語 世歴, 歴代。

「歴世」には「歴代」という意味があるが、「世歴」には「時世、世運、世代の経歴」などの意味がある。英語との対応から見て、「世歴」は適切さが欠けている。したがって、この項は訂増版の修訂ミスと見るべきであろう。

15. 見出・共通 Pillar

品 詞 n.

英語・共通 the right and left pillars of a state.

羅布・訳語 左右柱國

井上・訳語 左右國柱

これは訳語の構成部分の修訂である。ここでは「柱國」が「國柱」に変更されているが、この二つは同義語であり、訂増版の修訂による意味上の変化は生じていない。しかし、「Title, n.」の項の訳語に含まれている「柱國」はそのまま継承されている。

16. 見出・共通 Window
 品 詞 n.
 英語・共通 an ornamented window.
 羅布・訳語 花窓, 修飾之窓。
 羅布・訳語 花窓, 飾修之窓。

これは訳語の構成部分の修訂である。ここでは「修飾」が「飾修」に変更されている。しかし、『漢語大詞典』、『大漢和辭典』、『漢語大字典』のいずれにおいても「飾修」が確認できず、あまり語彙として使用されていないものと考えられる。また、以下の項では訳語「修飾」または「飾修」が含まれている訳語が訂増版でそのまま継承されている。

Embellish, v.t.	Embellishment, n.	Emblazoner, n.
Embellished, pp. or a.	Emblaze, v.t.	Emblazonment, n.
Embellisher, n.	Emblazed, pp.	
Embellishing, ppr.	Emblazing, ppr.	

さらに、「Emblazon, v.t.」の項では「修飾得光輝」が増補する訳語として使用されている。

これらの様相から見て、この項の「飾修」を訂増版における修訂ミスとして捉えるべきであろう。

b. 英語に改訂が加えられているもの

以下の4項は訳語が対応する子見出しの英語に何らかの改訂が施されているものであるが、いずれも訳語の修訂とは直接関連しないので、ここでは表記に留めることにし、その考察は別途行うことにする。なお、改訂されている英語の部分にアンダーラインを付して示す。

1. 見出・共通 Aground
 品 詞 adv.
 羅布・英語 as a ship.

井上哲次郎の『訂増英華字典』に於ける訳語の修訂についての考察(Ⅱ) (金 敬雄)

羅布・訳語 杭沙, 杭淺, 攔淺。

井上・英語 on the ground, as a ship.

井上・訳語 杭沙, 杭淺, 淺攔, 淺攔。

この項で、「井上・訳語」のほうで修訂の結果、訳語「淺攔」が二つとなり、不自然な形になっている。これは訂増版で新たな訳語「淺攔」を増補する際、底本にあった元の訳語「攔淺」が何らかのミスで「淺攔」に変更されたものであろう。ちなみに、「Ground, v.i.」の項で、訂増版では増補する訳語として「船攔淺」を使用している。

2. 見出・共通 Hesitate

品 詞 v.i.

羅布・英語 to stop or pause respecting dicision or action, to doubt.

井上・英語 to stop or pause respecting decision or action, to doubt.

羅布・訳語 思疑, 狐疑, 猶豫, 猜疑, 遲疑, 躊躇。

羅布・訳語 疑思, 狐疑, 猶豫, 猜疑, 遲疑, 躊躇。

「思疑」と「疑思」は同義語であり、訂増版の修訂による意味上の変化は生じていない。しかし、以下の項では訳語「思疑」または「疑思」が含まれている訳語が訂増版でそのまま継承されている。

Diffident, a. Hesitated, pp. Misgiving, ppr.

Doubt, v.t. Hesitating, ppr. or a.

また、訂増版で以下の見出し語を新設しているが、訳語に「思疑」が使用されている。

Misgive, v.t. 満肚思疑

Mistrust, v.t. 思疑

3. 見出・共通 Sigh

品 詞 n.

- 羅布・英語 a.
 井上・英語 a sigh.
 羅布・訳語 一嘆, 一歎, 嘆聲, 歎息, 嘆息, 嗟, 喟, 愴, 暗歎。
 井上・訳語 一嘆, 一歎, 嘆聲, 歎息, 嘆息, 嗟, 喟, 愴, 歎暗。

『漢語大詞典』と『漢和大辭典』では「暗歎」と「歎暗」どれも確認できなかった。また、『漢語大字典』では「歎」の項に語彙として「暗歎」が挙げられているが、逆に「歎暗」は確認できない。即ち、「歎暗」は語彙としてあまり使用されていないものと見ていいであろう。したがって、この項は訂増版の修訂ミスと見るべきであろう。

4. 見出・共通 Surprised
 品 詞 pp.
 羅布・英語 to be ditto.
 井上・英語 to be surprised.
 羅布・訳語 出奇, 驚訝, 駭異, 奇異。
 井上・訳語 出奇, 驚訝, 駭異, 異奇。

「奇異」と「異奇」は同義語であり、訂増版の修訂による意味上の変化は生じていない。しかし、以下の項に使用されている訳語「奇異」の部分が訂増版でそのまま継承されている。

- Admiration, n. Amazing, ppr. Surprisingly, adv.
 Admirable, a. Surprise, n.
 Admirableness, n. Surprising, ppr. or a.

また、「Strange, a.」と「Phenomenon, n.」の項では訂増版で増補された訳語の中に「奇異」が含まれている。

三、終わりに

字順の変更による訳語の修訂の例が全巻を通して上の22項が確認できた。上

井上哲次郎の『訂増英華字典』に於ける訳語の修訂についての考察(Ⅱ) (金 敬雄)

の考察を通して、字順の変更による訳語の修訂に次のような特徴があることが分かった。

- A. 底本のミスを訂正したもの(2項)。
- B. 修訂の結果意味が不明になり、修訂ミスと思われるもの(11項)。
- C. 字順変更の結果、同義語の入れ替えとなったもの(9項)。

特徴「C」の部分が結果的には同義語の入れ替えとなっているが、上で考察したように底本には同じ形態のものが複数あるにも関わらず、修訂されているものは一例ずつしかなく、その他はそのまま継承されている。また、一部の項目では修訂後のものと反対字順の訳語が訂増版で新たに訳語を増補する際、使用されていることもあった。このような様相から見て、特徴「C」の部分の字順の変更が意図的な修訂とはどうも考えられず、同義語の入れ替えとなったのは偶然であり、これらも訂増作業の際、何らかのミスによる字順の変更だったと捉えるのが妥当であろう。即ち、上の特徴「A」の2項を除いて、他の20項はいずれも訂増版の修訂ミスによるものだと考えられる。

なお、字順の変更による訳語の修訂項目がA～Zの部における分布状況は次の通りである。

A	B	C	D	F	G	H	L	P	S	W	合計
4	3	2	3	3	1	1	1	1	2	1	22

注

- (1) 井上哲次郎の『訂増英華字典』は1995年9月25日ゆまに書房から出している複製本を用いた。
- (2) 本稿では1995年佐藤武義・成澤勝共編のCD-ROM 復刻版「ロブシャイド『英華字典』」(アビリティ株式会社)を用いた。
- (3) 「井上哲次郎の『訂増英華字典』に於ける訳語の削減についての考察」『行政社会論集』第11巻第4号 1999年3月5日 福島大学行政社会学会
- (4) 「井上哲次郎の『訂増英華字典』に於ける訳語の修訂についての考察(Ⅰ)

——符号に関わる訳語の修訂——『行政社会論集』第12卷第2号 1999年7月
31日 福島大学行政社会学会

主要参考文献

- (1) 『古代漢語語法』馬忠著 山東教育出版社 1983年12月
- (2) 『漢語詞法論』陳光磊著 学林出版社 1994年9月
- (3) 『漢語的韻律、詞法与句法』馮勝利著 北京大学出版社 1997年7月
- (4) 『国語論究』第6集 佐藤喜代治編集 明治書院 平成9年7月15日
- (5) 『漢語外来詞詞典』劉正埙・高名凱・麦永乾・史有為編 上海辞書出版社
1984年12月
- (6) 『漢語大字典』漢語大字典編輯委員會編著 四川辞書出版社・湖北辞書出版社
1995年5月
- (7) 『漢語大詞典』漢語大詞典編輯委員會・漢語大詞典編纂處編 漢語大詞典出版
社 1997年4月第一版
- (8) 『大漢和辭典』諸橋轍次著 大修館書店 平成8年1月10日修訂第二版第四刷
- (9) 『廣州話方言詞典』饒秉才・歐陽覺亞・周無忌編著 商務印書館 1985年6月
- (10) 『香港粵語詞典』鄭定歐編纂 江蘇教育出版社 1997年5月
- (11) 『ランダムハウス英語辞典』小学館 CD-ROM版 1998年11月26日
- (12) *The Compact Oxford English Dictionary*. Eds. J. A. Simpson and E. S.
C. Weiner. 2nd ed. New York: Oxford, UP, 1991.